帯域阻止フィルタ・4800–5000 MHz

阻止帯域減衰量は50 dB以上です。DC–4790 MHzと5010–7000 MHzの通過帯域で損失は最大3 dBとなり、フランジ付き構造の本体は300×70 mmです。

RF 特性

項目	値
阻止帯域	4800–5000 MHz
阻止帯域減衰量	≥50 dB (4800–5000 MHz)
低域側通過帯域	DC–4790 MHz
高域側通過帯域	5010–7000 MHz
通過帯域挿入損失	≤3 dB (DC–4790 MHz; 5010–7000 MHz)
通過帯域 VSWR	≤1.8 (DC–4790 MHz; 5010–7000 MHz)

設計定格

項目	値
電力容量	150 W (設計保証)

シリーズの代表参考データ

この代表データは複数の製品構成に共通です。構成ごとに個別に測定したかは確認されていません。

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
4700 MHz	-0.48	1.29
4780 MHz	-0.86	1.41
4785 MHz	-1.33	1.66
4790 MHz	-2.76	1.39
4795 MHz	-22.78	23.48
4800 MHz	-61.75	47.18
4840 MHz	-69.33	44.14
4880 MHz	-59.84	33.57
4940 MHz	-75.84	45.33
5000 MHz	-66.72	36.76
5005 MHz	-23.38	23.86
5010 MHz	-2.65	1.46
5015 MHz	-1.45	1.62

シリーズの代表参考データ

この代表データは複数の製品構成に共通です。構成ごとに個別に測定したかは確認されていません。

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
5020 MHz	-0.98	1.38
5100 MHz	-0.69	1.31

機械・インターフェース仕様

項目	値
RF コネクタ	SMA-K
コネクタシェル材質	304 ステンレス鋼
RF インピーダンス	50 Ω
表面処理	黒色焼付塗装
本体長さ	300 mm
本体幅	70 mm
フランジを含む全長	320 mm
長手方向取付ピッチ	310 mm
幅方向取付ピッチ	62 mm
貫通穴径	4.5 mm
コネクタ中心間距離	32 mm
フランジ厚さ	3 mm
本体上面からコネクタ軸までの距離	10.5 mm
全高	<45 mm
貫通穴数	4

取扱いと取付け

2つのRFコネクタは筐体の同じ端面にあります。 製品表面の清掃時に、製品を洗浄液へ浸漬しないでください。製品全体の温度が 125 °C を超える条件では、注文前に LCRF へご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。